

※**団体・個人の優勝旗・優勝杯は21日に持参すること**

- 1 期 日 7月21日(日) 7時10分 役員打合せ  
 7時40分～8時10分まで**個人戦**受付(個人戦参加選手のみ)  
 8時00分～8時**30**分までコート開放あり  
 8時15分 監督会議(泉コート)  
 8時**40**分 開会式(泉コート)  
 9時**00**分 競技開始(個人戦)決勝まで  
 7月22日(月) 8時00分～8時25分まで**団体戦**受付(団体戦参加選手のみ)  
 8時00分～8時**30**分までコート開放あり  
 8時15分 監督会議  
 1回戦がある学校は、8時30分までに本部へオーダー表を提出。  
 8時**40**分 団体戦開始式(泉コート)  
 9時**00**分 競技開始(団体戦)ベスト4決めまで  
 7月23日(火) 8時**00**分 団体戦受付開始  
 8時**00**分～8時**20**分までコート開放あり  
**各校1回10分のコート開放を2回行う。**  
 8時**40**分 競技開始(団体戦)決勝リーグ  
 7月24日(水)・7月25日(木) 予備日

- 2 会 場 21日 泉総合運動場テニスコート(18面)のみ  
 22日～25日 泉総合運動場テニスコート(18面) シェルコムせんだい(8面)

- 3 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック及び本大会要項による。

## 4 大会規則

## (1) 競技方法

## 1) 団体戦

各地区から選出された男子28校、女子32校(監督1名、選手2組から3組で1チームを編成、登録4名以上8名以内)によるトーナメント方式でベスト4を決定する。その上位4校により決勝リーグを行う。  
 表彰は、第1位から第3位までの3チームとする。

## 2) 個人戦

各地区から選出された男子56組、女子64組によるトーナメント方式とする。  
 表彰は、第1位から第5位までの8ペアとする。

3) ゲーム数 **全て7回ゲーム**

4) 使用球 男子個人戦：ダンロップボール、女子個人戦：ケンコーボール  
 団体戦：アカエムボール

5) 当日の天候や進行状況により、競技方法、ゲーム数を変更することもある。

## (2) 申込方法

1) 所定の用紙で、直接、県専門部委員長に郵送または持参すること。

2) 所定の用紙で、県専門部委員長にメールでも送ること。

3) 申込先 仙台市立向陽台中学校 女川 貴広 宛  
 〒981-3117 FAX 022-374-0373  
 仙台市泉区市名坂字天神沢38-4 TEL 022-374-0311  
 メールアドレス onakawada@sendai-c.ed.jp

4) 申込締切 **令和6年6月19日(水)厳守**

## (3) 競技上の注意

- 競技は、(公財)日本ソフトテニス連盟の「ソフトテニスハンドブック」及び本大会要項に従って行う。
- コート割及び進行は別表の通りとするが、本部の判断で変更することがあるので、本部からの放送には十分注意すること。
- 団体戦および個人戦の選手変更は認めるので、団体戦は22日の受付時に、個人戦は21日の受付時に、変更理由を当該校顧問が書面で提出すること。但し、個人戦については、申込みの1組が2人共支障がある時には変更は認められない。
- マッチは**全て7回ゲーム**とする。
- 番号の若いチーム(プレイヤー)は、北側ベンチとする。
- 個人戦について
  - ① 試合前の呼出しは原則として行わないので、次の試合の選手は、必ずベンチに控えること。
  - ② 審判は原則として選手が行い、敗者審判制とする。

- 7) 団体戦について
- ① 3組の点取り法とし、2点を得たチームを勝ちとするが、1回戦およびどちらかのチームが初戦の場合は3マッチすべて行う。決勝リーグについては3マッチすべて行う。
  - ② オーダーは対戦校が決まり次第本部進行係に監督が封筒に入れて提出すること。(1回戦は、8時30分までに提出すること)
  - ③ サービス(レシーブ)とサイドの決定は、3組の対戦毎にコートで行う。
  - ④ 審判は敗者審判制とし、敗者チームの監督(当該校教員)が責任を持ち次の試合の審判を見守ること。決勝リーグについては、本部で行う。
  - ⑤ 試合前の呼出しは原則として行わないので、試合前のあいさつ時に出場選手がオーダー通りに整列していること。やむを得ず整列が遅れる場合は、事前に本部(競技委員長)に事情を説明すること。
- 8) 監督・コーチについて
- ① 団体戦、個人戦ともに、監督(当該校教員)・部活動指導員・外部コーチのいずれか一人のベンチ入りを認める。外部コーチがベンチ入りする場合は、引率責任者は必ずそのベンチ近くに待機すること。
  - ② マッチ内に選手にコーチする場合は、サイドチェンジおよびファイナルゲームに入る前のインターバル1分以内とし、監督・外部コーチが所定のベンチで行うこと。
- 9) 質問・提訴について
- 質問、提訴は個人戦の時はプレイヤー、団体戦の時はチームの監督・コーチ又はそのプレイヤーのいずれかがアンパイヤーに申し立てることが出来る。ただし、ポイントの判定については、そのポイントに限る。

#### (4) 服装

- 1) 選手の服装は、上は半袖ゲームシャツ、下は膝より上のパンツ・スカートを着用すること。ストリングは縦糸と横糸は同色ではなくても良いが、いずれも単色とし、装飾品(ミサンガ等)は禁止する。  
※長袖アンダーシャツやロングアンダータイツなどの使用は認める。色は、白・黒・ベージュとし、上下同色とする。
  - 2) 監督・外部コーチの服装はスポーツシャツを着用し、テニスシューズを履くこと。
  - 3) ゼッケンを背中につけ、**3段表記のもの**とする。B5版程度の白地で横長とする。  
※上1/4 都道府県名(都府県は不要)  
中2/4 個人姓  
下1/4 中学校名(学校名の後に中の文字をつける)  
同一姓が複数いる場合は名の一文字を入れ区別する。
- 宮 城  
女 川 ( 貴 )  
向 陽 台 中
- 4) ソックスの長さについては、ハイ・ルーズソックスは認めない。
  - 5) 靴はテニスシューズを使用すること。
  - 6) ユニフォームに特別な文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。
  - 7) 特別な医療用具を使用するときには、所定の医療用具使用届を大会本部に提出することとする。ただし、サポーターやテーピングは白・黒・ベージュの単色とし、医療用具使用届は提出しなくて良いこととする。

#### (5) マナーについて

- 1) プレイヤーは、お互いにマナーを尊重し、過度のかけ声または相手を不快にする態度、発声をしないこと。
- 2) プレイヤーは、アンパイヤーの指示に従い、マッチの開始から終了まで連続的にプレーすること。遅延行為に対しては、警告を与えることがある。
- 3) 応援については、プレーをスムーズに進行させるため審判のコールやプレーに支障がないようにすること。相手を不快にしたり、他のコートに迷惑をかける応援をした場合、1回目は注意、以後度重なる場合は応援団の退場もしくは、選手の失格とすることがある。(競技部で判断し決定する。)なお、**団体戦・個人戦ともに一斉応援を認める。**

#### (6) 外部コーチについて

- 1) 「外部コーチ」：別途申し合わせ事項により、校長の承認したもので日常の学校部活動の指導に当たっている者
- 2) 「校外コーチ」：クラブ、道場などの指導に当たっている者
- 3) 「外部コーチ」については、前述のとおりベンチ入りを認めるが、「校外コーチ」については一切ベンチ入りを認めない。

(7) 部活動指導委員について

・部活動指導員は、教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしてなければならない。

- 1) 満20歳以上であること。
- 2) 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
- 3) 他校と兼務していないこと。
- 4) 中学校体育連盟の主催する研修会を受講していること。
- 5) 次のいずれかに当てはまる者とする。

ア教育職員免許法に基づく免許を有する者。  
イ公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。  
ウ競技の専門性と学校教育に関する理解を有し、適切な指導を行うことのできる者。

※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

(8) その他

1) ごみ捨て場がないので、各校ビニール袋を準備し、ゴミは持ち帰ること。やむを得ない場合は、本部より営業用のゴミ袋を譲り受けること。

2) 雨天連絡網について

① 5時20分に中止・変更等を委員長が判断し、中体連事務局と地区担当者に連絡をする。

② 必要に応じて、学校毎に地区委員長か自分の地区担当者に問い合わせるか、宮城県中体連HP上で確認すること。

地区名	担当者
白川, 角伊具, 柴田, 亘理, 岩沼, 名取	佐藤 太一
仙台	葛西 浩平
塩釜, 多賀城, 宮城, 富谷黒川, 東松島	佐藤 奈菜
石巻, 遠田, 大崎, 加美	丹野 一輝
栗原, 登米, 気仙沼・本吉	大槻 虹兵